

独立行政法人 鉄道建設・運輸施設整備支援機構  
 相模鉄道株式会社  
 東急電鉄株式会社

相鉄・東急直通線の工事等の状況及び開業予定時期について

相鉄・東急直通線は相鉄・JR 直通線羽沢横浜国大駅から東急東横線・目黒線日吉駅を結ぶ約 10.0 km の路線であり、鉄道建設・運輸施設整備支援機構（以下、鉄道・運輸機構）が整備主体として工事を行い、相模鉄道と東急電鉄が営業主体として事業を進めています。

現在の工事状況は、トンネルや新横浜駅・新綱島駅の土木工事が概ね完了し、主に軌道・電気・駅舎建築及び機械設備工事を行っているところです。これらの工事完了後、鉄道・運輸機構で実施する鉄道施設の検査、相模鉄道と東急電鉄による乗務員の訓練運転、および国土交通省による完成検査などを実施していく予定です。

今後、これらの工事等が円滑に進捗することを前提として、相鉄・東急直通線は2023（令和5）年3月の開業を予定しています。なお、開業日程に関しましては別途お知らせいたします。今後も、開業に向けて安全に工事等を進めてまいります。



※ 神奈川東部方面線（相鉄・JR直通線、相鉄・東急直通線）は、都市鉄道等利便増進法に基づき、国、神奈川県および横浜市の支援を受けて、（独）鉄道建設・運輸施設整備支援機構が整備を行っています。

【別紙】工事の状況

①羽沢横浜国大駅～新横浜駅間



▲羽沢トンネル

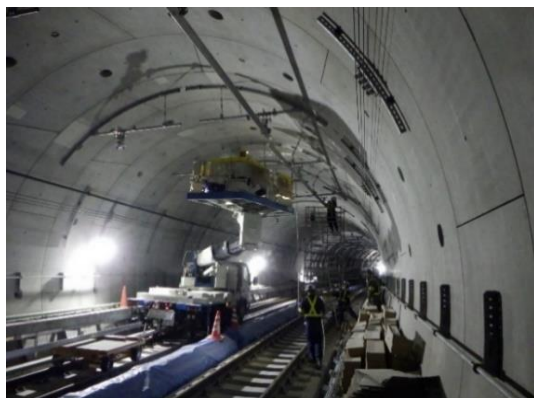


▲羽沢トンネル

②新横浜駅、新横浜駅～新綱島駅間

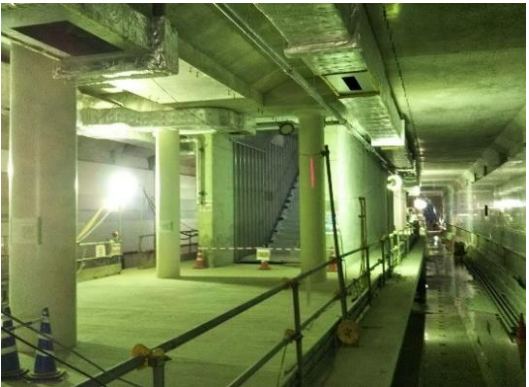


▲新横浜駅



▲新横浜トンネル

③新綱島駅



▲新綱島駅



▲新綱島駅

④新綱島駅～日吉駅間



▲綱島トンネル



▲綱島トンネル